

学校教育目標



自分育て



合言葉は「あいさつ・感謝・自分超え」

【ミッション】(学校の使命)

様々な人々と協働し、失敗を恐れず果敢に挑戦し続け、新たな価値を創造することのできる人材の育成。

めざす学校像

- 繋がりの中で育つ学校
- 安心・安全な学校
- 保護者・地域から信頼される学校

めざす児童像

(育てたい資質・能力)

- 自ら学ぶ子 (考え表現する力)
- 自らかかわる子 (対話・人と関わる力)
- 自らきたえる子 (たくましさ)

めざす教職員像

- 授業を大切にする教師
- 子どもを大切にする教職員
- チームで取り組む教職員

学校経営の重点

- 主体的で「学び合い」のある授業づくりを進め、確かな学力を育てる。
- 対話を大切に、人との繋がりを通して、互いの良さを認め合う温かい集団を育てる。
- 目標に向かって、最後まで粘り強くやりきる力を育てる。
- 保護者・地域と連携・協働を図りながら、開かれた学校づくりを推進する。

取組の重点

知 確かな学力
(自ら学ぶ子)

- 確かな学力の定着
 - ・学習規律の徹底
 - ・読書活動の充実
- 「学び合い」のある授業づくり
 - ・学習者主体の授業
 - ・対話の質的向上と振り返りの充実
- 主体的・探究的な学習の授業の実践
 - ・「本質的な問い」の解を求めて探究し続けるための手立ての工夫

徳 豊かな心
(自らかかわる子)

- 互いを認め合う集団づくり
 - ・学級活動、児童会活動、クラブ、委員会、学校行事の充実
 - ・話し合い活動を基盤とした集団づくり
 - ・スマイルグループ活動や異学年交流の充実
- 学習・生活のかまえづくり
 - ・「東っ子三つの約束(時間、名札、廊下歩行)」と生活目標の定着

体 健やかな心と体
(自らきたえる子)

- 体力の向上
 - ・体育科の授業改善
 - ・走力の向上(50m)
 - ・めあてをもった体力づくり
 - ・運動を楽しむことの日常化
- よりよい生活習慣の確立
 - ・メディア利用時間の短縮
 - ・家庭への発信と連携
- 健康・安全教育、食育の充実
 - ・外部人材等を活用した特別活動の工夫

家庭・地域との連携・協働

- 社会に開かれた教育課程、コミュニティ・スクールの充
- 積極的な情報発信(HP・たより等の充実、教育活動の積極的公開)
- 保幼小の接続と義務教育9年間を見通した小中連携
- 子どもと向き合う時間を生み出す働き方改革